

NaviPlus サーチ

開発ガイド (1.10 版)

2013 年 09 月 01 日

ナビプラス株式会社

＊ ＊CONFIDENTIAL ＊ ＊

本文書は、「NaviPlus サーチ」（以降、当該サービス）の契約者を対象とした当該サービスの導入マニュアルです。本文書の当該サービスの導入以外の目的での使用、および、第三者への公開は、ナビプラス株式会社が許可した場合を除き、禁止されております。

目次

1 導入の概要 4

1.1 導入方式 4

1.2 導入の流れ 5

2 商品データの登録 6

2.1 商品データファイルの書式 6

2.2 商品データの項目 6

2.3 商品データファイルの文字コード 8

2.4 商品データファイルのファイル形式 8

2.5 商品データファイルの登録方法 8

2.6 商品データの登録時のエラーについて 9

2.7 商品データファイルの作成例 10

3 検索結果の表示 11

3.1 HTML テンプレートの開発 11

3.2 XML・JSON・JSONP 方式での開発 12

3.3 キーワード検索ボックスの設置する際の注意事項 12

4 レスポンスの構造（テンプレート変数・JSON 構造・XML 構造） 13

4.1 全体の構造 13

4.2 request 要素の構造 13

4.3 result 要素の構造 14

4.4 navi 要素の構造 15

5 検索クエリ GET パラメータ 20

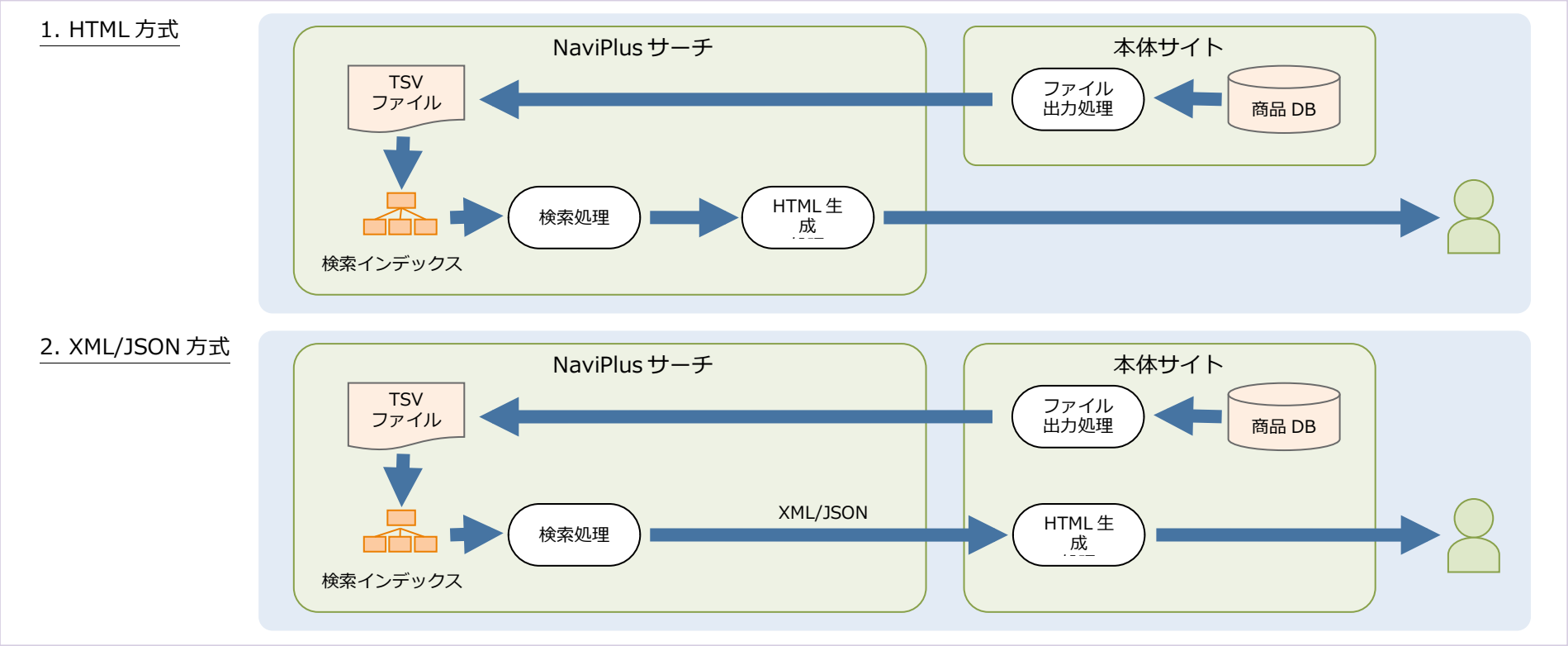
変更履歴

変更日	版	変更内容
2011/01/17	1.00	初版
2011/01/19	1.01	誤字の修正。
2011/02/18	1.02	『キーワード検索ボックスの設置する際の注意事項』の項を追加。
2011/03/18	1.03	『検索クエリ GET パラメータ』の項のパラメータ名の誤表記を修正。 (誤)p1l~p20l⇒(正)pl、(誤)p1h~p20h⇒(正)ph
2011/03/22	1.04	『商品データの項目』の項の price 項目について、ドリルダウン不可の表記をドリルダウン可能に修正。
2011/03/25	1.05	『HTML テンプレート開発』の項の使用できない Smarty タグに{{fetch}}を追記。
2011/06/14	1.06	商品ファイル取得時の弊社 IP を 119.75.227.192/26 から 119.75.227.193 に変更。
2011/07/12	1.07	商品データファイルの配置場所のルールを変更。
2011/11/16	1.08	レスポンスの XML 構造の記載漏れを修正 (number > reset_link 要素の下に link 要素を追加)。
2012/01/27	1.09	レスポンスの result 要素の item > number1~20 について、小数点以下の有効桁数を表す"0"の扱いについての備考を追加。
2013/09/01	1.10	サービス名称変更に伴う修正。

1 導入の概要

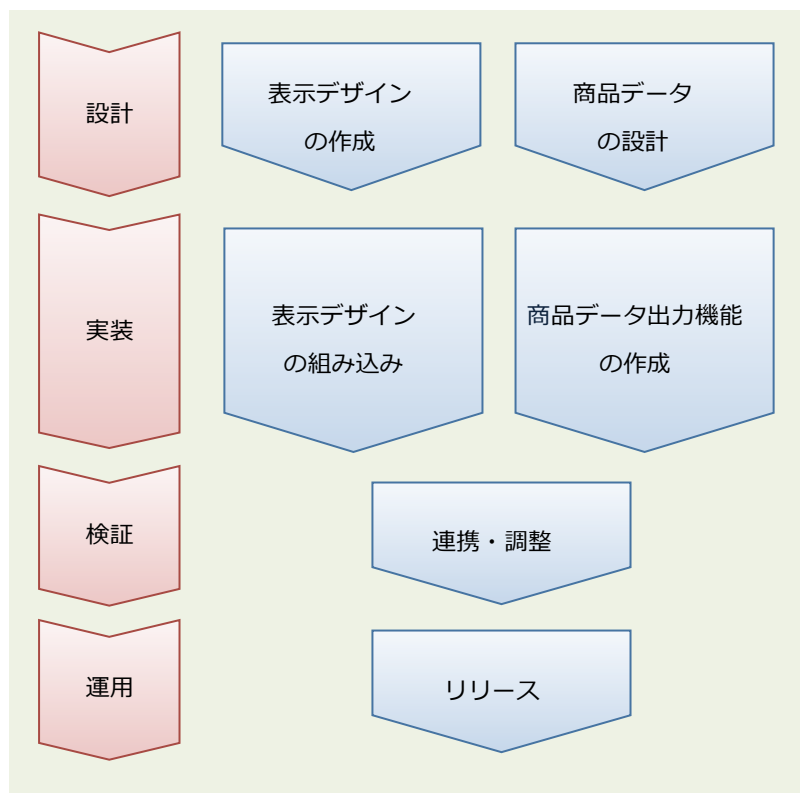
1.1 導入方式

導入方式には、HTML 方式と XML/JSON 方式があります。



	HTML 方式	XML/JSON 方式
表示カスタマイズの柔軟性	△	○
表示速度	◎	○
本体サイトの負荷軽減	◎	○
検索サイトのホスト名	本体サイトと異なる (ドメインは同一)	本体サイトと同一

1.2 導入の流れ



表示デザインの作成、および、商品データの設計を行ってください。

商品データの設計はシステム担当と実現性を十分ご確認の上進めてください。

※ ナビプラス(株)に「表示デザインの組み込み」作業を依頼する場合は、表示デザインを HTML 形式で作成ください。

マニュアルをご参照の上、表示デザインの組み込み作業、および、商品データの出力機能を作成ください。また、管理画面にて各種設定を行ってください。

検索画面の最終確認・調整を行い、既存サイトとの連携のための設定、および、商品データ等の連携確認を行ってください。

2 商品データの登録

2.1 商品データファイルの書式

商品データは次のような書式のタブ区切りテキストファイルで用意します。

ヘッダー行 →	itemid	title	price	url	image	path	narrow1	narrow2
商品データ ↓	KOTO001	商品 1	1000	http://shop.kotoha.co.jp/detail/001.html	http://shop.kotoha....	肉:牛肉:神戸牛	兵庫
	KOTO002	商品 2	200	http://shop.kotoha.co.jp/detail/002A.html	http://shop.kotoha....	魚:サバ:関サバ	佐賀
	KOTO003	商品 3	3520	http://shop.kotoha.co.jp/detail/003.html	http://shop.kotoha....	野菜:トマト;サラダ:トマト	長野

- ※ 1 行目には項目名を指定し、2 行目以降に商品データを設定します。
- ※ 各列はタブ文字で区切られている必要があります。また、各列の値は、二重引用符(“)等の囲み文字で囲まないでください。(そのまま登録されます。)
- ※ データ内でタブ文字や改行文字は使用できません。削除、または、空白文字に変換する等の変換処理をお願いします。
- ※ 列の順番は任意です。

2.2 商品データの項目

	項目名	説明	必須項目	全文検索	ドリルダウン	範囲検索	並び替え
1	itemid	商品 ID。(値の中でセミコロンは使用しないでください。)	必須	可能	×	×	×
2	title	商品名。	必須	可能	×	×	×
3	url	商品ページ URL。	必須	×	×	×	×
4	desc	説明文。	-	可能	×	×	×
5	image	商品画像 URL。	-	×	×	×	×
6	path	カテゴリ分類。 大分類:中分類:小分類といった階層を設定します。階層はコロン区切りで設定 します。また、複数の path を登録する場合は、セミコロン区切りで設定しま	-	可能	可能	×	×

		す(※1)。 例) 本:小説:サスペンス;本:ベストセラー:サスペンス					
7	price	価格。	-	×	可能	可能	可能
8	keyword1	キーワード項目 (keyword1～20 までの最大 20 項目)。	-	可能	×	×	×
	keyword2	キーワード検索にヒットさせるためのキーワードを設定します。					
(省略)....	ひとつの項目に複数のキーワードを設定する場合は、半角スペースで区切ります。					
	keyword20						
9	narrow1	絞り込み項目 (narrow1～20 までの最大 20 項目)。	-	可能	可能	×	×
	narrow2	メーカーやブランド名といった絞り込み用の項目を設定します。					
(省略)....	ひとつの項目に複数の値を設定する場合は、セミコロンで区切ります(※1)。					
	narrow20	例) 青森;山形;岩手;秋田;福島					
10	number1	数値項目 (number1～20 までの最大 20 項目)。	-	×	可能	可能	可能(※3)
	number2	スペック情報や発売年月日等の数値項目を設定します。					
(省略)....	ひとつの項目に複数の値を設定する場合は、セミコロンで区切ります(※1)。					
	number20	日時のデータを設定する場合は、YYYYMMDD.hhmm 形式でします(“2011 年 05 月 01 日 13 時 42 分”の場合、“20110501.1342”)。					
11	data1	データ項目 (data1～20 までの最大 20 項目)。	-	×	×	×	×
	data2	SALE アイコン画像の URL 等、表示にのみ使用したい項目を設定します。					
(省略)....						
	data20						
12	boost(※2)	検索スコアの重み付け係数 (1～100 の整数値)。 例えば、売上上位 5%の商品に“100”を、売上上位 20%の商品に“10”を設定することで、人気のある商品を検索上位に表示することができます。 設定がない場合、または、1 未満の数値が設定された場合は、“1”として扱われます。100 以上の数値が設定された場合は、“100”として扱われます。	-	×	×	×	×

(※1) セミコロンをデータとして登録する場合は、セミコロンを 2 つ重ねます。

(※2) 『レコメンドプラス』『NaviPlus レコメンド』を同一サイトでご利用の場合、両サービスで収集したユーザーの行動履歴を元に人気のある商品が検索結果の上位に表示されるように boost 値

を自動的に設定することができます。(商品データの boost 項目の値が空白の場合のみ自動的に値を設定しますので、商品データとの併用も可能です。)

(※3) 複数の値が設定されている場合の並び替えの動作は保証外となります。

2.3 商品データファイルの文字コード

文字コードは、UTF-8、シフト JIS、EUC-JP が利用可能です。ただし、機種依存文字や UTF-8 とのマッピングに問題のある文字は正常に処理することができない場合があります。

2.4 商品データファイルのファイル形式

ファイル形式は、テキスト形式、または、圧縮形式（zip 形式、gzip 形式、tar.gz 形式）が利用可能です。

ファイル形式は、ファイルの拡張子で判別します。下記に従って拡張子の設定をお願いします。

- ・ zip 形式： 『.zip』
- ・ gzip 形式： 『.gz』
- ・ tar.gz 形式： 『.tar.gz』、または、『.tgz』
- ・ テキスト形式： 上記以外

内容の欠損を防ぐために圧縮形式を使用することを推奨します。

2.5 商品データファイルの登録方法

商品データを登録するには、自動巡回型、手動アップロード型の 2 つの方法があります。

※ 商品データは、常に一括登録する必要があります。変更のある商品のみといった差分更新は行えません。

2.5.1 自動巡回型

指定された URL 上の商品データファイルの更新確認を定期的（通常 10 分間隔）に行い、ファイルを自動取得します。ファイルの HTTP レスポンスヘッダの『Last-Modified』値が前回と変わっていたらファイルを取得します。

※ 商品データファイルの URL は、事前に管理画面にて設定ください。

- ※ 商品データファイルは、アカウント ID と同名のディレクトリに配置する必要があります。(2011 年 7 月 12 日より、それ以外の URL は管理画面で設定できなくなりました。)
- ※ 商品データファイルを取得する際の弊社サーバの IP アドレスは下記になります。必要に応じて IP 制限を設定ください。
IP アドレス： 119.75.227.193

2.5.2 手動アップロード型

管理画面から商品ファイルを手動でアップロードする方法です。自動巡回型と併用して運用することも可能です。

2.6 商品データの登録時のエラーについて

下記の場合、商品データの登録は、エラーとなります。エラーの場合、商品データの更新は行われません。

- ・ 商品ファイルの 1 行目に必須項目 (itemid、url、title) の項目名がない場合。
- ・ 商品ファイルの 1 行目の項目名が重複している場合。
- ・ 商品ファイルが圧縮形式のとき、その解凍に失敗した場合。
- ・ すべての行にエラーがあった場合。

下記の行はエラー行として扱われ、その行は取り込まれません。

- ・ 必須項目 (itemid、url、title) に値が設定されていない場合。
- ・ price 項目に設定された値が数値の形式になっていなかった場合。
- ・ number 項目に設定された値が数値の形式になっていなかった場合。
- ・ path 項目に設定された値の階層が 11 階層以上だった場合。
- ・ path 項目に 21 個以上の値セットが設定されていた場合。
- ・ ひとつの number 項目に 21 個以上の値が設定されていた場合。
- ・ ひとつの narrow 項目に 21 個以上の値が設定されていた場合。
- ・ 1 行の文字数が 3001 文字以上だった場合。

2.7 商品データファイルの作成例

商品データファイルの作成例を記載します。

itemid	title	price	url	image	desc
1001	アイリッシュ・コーヒー	1200	http://shop.example.com/detail/1001.html	http://shop.example.com/image/s_1001.jpg	アイリッシュ・コーヒーとは、ウィスキーベースのホット...
1002	ジン・トニック	1000	http://shop.example.com/detail/1002.html	http://shop.example.com/image/s_1002.jpg	ジン・トニックとは、ジンベースのカクテルである。甘味...
...

商品 ID.

商品名.

価格.

商品詳細ページ URL.

商品画像 URL.

商品説明文.

path	keyword1	keyword2	narrow1	narrow2	number1	data1
カクテル:蒸留酒ベース:ウィスキーベース	珈琲	甘い ホット	アイリッシュ・ウィスキー;ホットコーヒー;角砂糖;生クリーム	甘口	3	
カクテル:蒸留酒ベース:ジンベース	炭酸 柑橘	辛い ドライ	クラッシュドアイス;ドライジン;トニックウォーター;ライム	辛口	5	http://shop.example.com/image/SALE.gif
...

商品のカテゴリ、
階層をコロン (:) で区切る。

検索にヒットさせるためのキー
ワード。
複数ある場合は、スペースで区切
る。

全文検索、および、絞込に使用す
るキーワード。
複数ある場合は、セミコロン (;)
で区切る。

絞込、並び替えに使用する数値。
複数ある場合は、セミコロン (;)
で区切る。

表示や表示の制御で使用するた
めのデータ。(検索にはヒットし
ない)。

3 検索結果の表示

検索結果は、HTML、XML、JSON、または、JSONP の形式で出力することができます。また、HTML 出力では HTML テンプレートによってカスタマイズすることができます。

3.1 HTML テンプレートの開発

HTML テンプレートは、PHP のためのテンプレートエンジン『Smarty』を使用します。

3.1.1 Smarty のバージョン、および、マニュアル

本システムでは Smarty 3 を使用します。マニュアルは下記のサイトを参照ください。また、具体的な記述方法は、システムに登録されているデフォルトのテンプレートを参照ください。

<http://www.smarty.net/documentation>

3.1.2 留意事項

本システムでは、サービスの提供にあたって Smarty の初期設定を変更しております。下記の事項をご確認の上、開発を行ってください。

- ・ デリミタについて
デリミタは、『`{`』(開始)、および、『`}`』(終了)を使用します。例えば、`{else}`は、`{{else}}`と記述します。
- ・ 使用できない Smarty 関数について
下記の Smarty 関数は、使用できません。また、テンプレート内に記述した PHP スクリプトは無視されます。
`{{config_load}}`、`{{eval}}`、`{{php}}`、`{{include_php}}`、`{{debug}}`、`{{fetch}}`
- ・ テンプレート内での他のテンプレートの参照について
テンプレート内で、他のテンプレートを include したり、extends する場合は、“template:テンプレート名”で参照することができます。例えば、example という名前で登録したテンプレートを include する場合は、`{{include file="template:example"}}`と記述します。
- ・ `$kotohaco.internal` 内の変数は、システム内部で使用している変数です。正常にサービスを提供するために設定の変更は行わないでください。`$kotohaco.internal` 内の変数へアクセスした場合の動作は保証できません。
- ・ 安定してサービスを提供するために、ループ処理(while、for、foreach、section)の回転数は、1 回の処理の中で 2 万回転までに制限しております。

3.2 XML・JSON・JSONP 方式での開発

本システムでは、検索結果を XML、および、JSON 形式で取得することにより、お客様のサーバサイドで表示プログラムを作成することができます。また、JSONP 形式での出力を利用することで、ブラウザ上で Javascript を使用した表示プログラムを作成することもできます。

3.2.1 留意事項

- ・ ユーザーID の送信について
関連キーワードの表示機能等、本サービスにはユーザーの行動履歴が必要な機能がございます。そのような機能を利用する場合は、有効な行動履歴を蓄積するために、リクエスト送信時に Cookie 変数『k_uid』にクライアントのユーザーID を設定してください。
- ・ 圧縮形式での結果取得について
検索結果を圧縮形式で取得する場合は、リクエスト時の HTTP ヘッダ『Accept-Encoding』に gzip を設定ください。圧縮形式を利用することによりネットワーク帯域の使用率を軽減する効果があります。

3.3 キーワード検索ボックスの設置する際の注意事項

キーワード検索ボックスを設置する際には、<form>内に下記のタグを挿入する等、検索クエリとともに searchbox=1 というパラメータが送信されるようにして下さい。

```
<input type="hidden" name="searchbox" value="1" />
```

searchbox=1 パラメータは、「検索ボックスからのキーワード検索」と「その他の絞り込みクエリ」とをアクセス集計機能等で区別するために使用しています。

	searchbox=1 の検索クエリ	その他の検索クエリ
管理画面のアクセス数集計	検索回数としてカウント	絞込回数としてカウント
管理画面のキーワードランキング	集計対象	-
管理画面の 0 件ヒットキーワード	集計対象	-
関連キーワード表示機能	集計対象	-
注目キーワード表示機能	集計対象	-

4 レスポンスの構造（テンプレート変数・JSON 構造・XML 構造）

ここでは、NaviPlus サーチが返すレスポンスの構造について説明します。

NaviPlus サーチは、検索結果を HTML、JSON、または、XML の形式で出力します。HTML 形式で出力する場合は、テンプレートを編集して出力する HTML をカスタマイズします。

テンプレート内で参照できる変数、および、JSON/XML 形式のレスポンスは、基本的に同様の構造をとります。以下、レスポンスの構造を記載します。

※ NaviPlus サーチでは、プログラミングの負担を減らすために多くの情報を返します。（データ構造は大きいですが、簡単なループ処理の組み合わせで検索画面が作成できるような設計になっております）。

4.1 全体の構造

	要素名	出現回数	説明	備考
1	kotohaco	1	-	-
2	request	1	検索エンジンの送信したリクエストの情報。	内容は後述の表を参照。
3	result	1	検索エンジンからの検索結果の情報。	内容は後述の表を参照。
4	navi	1	ドリルダウン等の次のナビゲーションを作成するための情報。	内容は後述の表を参照。

4.2 request 要素の構造

	要素名	出現回数	説明	備考
1	accountid	1	アカウント ID。	-
2	self_query	1	現在の検索クエリ。	-
3	param	1	現在のクエリパラメータ	-
4	パラメータ名	0～	パラメータに設定されている値。	-
	http_host	1	リクエストの Host。	-
	http_referer	1	リクエストの Referer。	-
	http_user_agent	1	リクエストの User-Agent。	-
	http_accept_language	1	リクエストの Accept-Language。	-

4.3 result 要素の構造

	要素名	出現回数	説明	備考
1	info	1	検索結果情報。	-
2	time	1	検索処理にかかった時間(秒)。	-
3	status	1	検索処理のステータス。(0 : 正常、0 以外 : 異常)	-
4	hitnum	1	検索結果全体のヒット件数。	-
5	last_page	1	結果セットの総ページ数。	-
6	current_page	1	1 から始まる現在のページ番号。	-
7	offset	1	現在のオフセット位置。	-
8	items	1	検索結果。	-
9	(item)	0 ~		XML のみに存在する要素。
10	itemid	1	itemid 項目の値。	-
11	title	1	title 項目の値。	-
12	url	1	url 項目の値。	-
13	image	~1	image 項目の値。	-
14	desc	~1	desc 項目の値。	-
15	path	~1	path 項目の値。	複数値が設定されている場合は、 タブ文字 で連結されます。
16	keyword1~20	~1	keyword1~20 項目の値。	-
17	narrow1~20	~1	narrow1~20 項目の値。	複数値が設定されている場合は、 タブ文字 で連結されます。
18	number1~20	~1	number1~20 項目の値。	複数値が設定されている場合は、 タブ文字 で連結されます。 小数点以下の有効桁数を示す 0 は省略されます。
19	data1~20	~1	data1~20 項目の値。	-

4.4 navi 要素の構造

	要素名	出現回数	説明	備考
1	keyword	1		-
2	reset_link	～1	現在の検索キーワードをリセットするためのリンク要素。	-
3	url	1	検索キーワードをリセットするための URL。	-
4	value	1	検索キーワードに指定されている値。	-
5	exq_reset_link	～1	現在の検索除外キーワードをリセットするためのリンク要素。	-
6	url	1	検索除外キーワードをリセットするための URL。	-
7	value	1	検索除外キーワードに指定されている値。	-
8	form	1	キーワード検索用の FORM を作成する際の情報。	-
9	hiddens	1	検索 FORM に設定する HIDDEN 項目の配列。	-
10	(hidden)	0～		XML のみに存在する要素。
11	name	1	HIDDEN 項目の NAME 属性値	-
12	value	1	HIDDEN 項目の VALUE 属性値	-
13	path	～1		-
14	parent_links	1	現在選択されている path の親階層のリンク要素。	-
15	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
16	value	1	path の値。	-
17	url	1	path を移動するための URL。	-
18	level	1	トップレベルを 0 としたパスの階層値。	-
19	self_link	1	現在選択されている path のリンク要素。	-
20	value	1	path の値。	-
21	url	1	path を移動するための URL。	-
22	level	1	トップレベルを 0 としたパスの階層値。	-
23	child_links	1	現在選択されている path の子階層のリンク要素。	-

24	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
25	value	1	path の値。	-
26	url	1	path を移動するための URL。	-
27	level	1	トップレベルを 0 としたパスの階層値。	-
28	hitnum	1	リンク先の商品ヒット数。	-
29	price	～1		-
30	reset_link	～1	現在の絞り込み条件をリセットするためのリンク要素。	-
31	low_value	1	絞り込み条件の下限值。	-
32	high_value	1	絞り込み条件の上限値。	-
33	url	1	絞り込み条件を解除するための URL。	-
34	drilldown_links	～1	絞り込みリンクリストのためのリンク要素の配列。	-
35	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
36	low_value	1	絞り込み条件の下限值。	-
37	high_value	1	絞り込み条件の上限値。	-
38	url	1	絞り込みを行うための URL。	-
39	hitnum	1	リンク先の商品ヒット数。	
40	form	1	絞り込み用の FORM を作成する際の情報。	-
41	hiddens	1	絞り込み FORM に設定する HIDDEN 項目の配列。	-
42	(hidden)	0～		XML のみに存在する要素。
43	name	1	HIDDEN 項目の NAME 属性値	-
44	value	1	HIDDEN 項目の VALUE 属性値	-
45	narrow1～20	～1		-
46	reset_link	～1	現在の絞り込み条件をリセットするためのリンク要素。	
47	value	1	絞り込み条件の値。	複数値が設定されている場合は、 タブ文字 で連結されます。
48	url	1	絞り込み条件を解除するための URL。	
49	reset_links	～1	現在の絞り込み条件をワンフレーズ毎にリセットするためのリンク要素。	-

50	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
51	value	1	絞り込み条件の値。	-
52	url	1	絞り込み条件を解除するための URL。	-
53	drilldown_links	～1	絞り込みリンクリストのためのリンク要素。	-
54	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
55	value	1	絞り込み条件の値。	-
56	url	1	絞り込みを行うための URL。	-
57	hitnum	1	リンク先の商品ヒット数。	-
58	expand_list_url	～1	絞り込みリンクリストの表示数を拡張するための URL。	-
59	shrink_list_url	～1	絞り込みリンクリストの表示数の拡張を解除するための URL。	-
60	form	1	絞り込み用の FORM を作成する際の情報。	-
61	hiddens	1	絞り込み FORM に設定する HIDDEN 項目の配列。	-
62	(hidden)	0～		XML のみに存在する要素。
63	name	1	HIDDEN 項目の NAME 属性値	-
64	value	1	HIDDEN 項目の VALUE 属性値	-
65	number1～20	～1		-
66	reset_link	～1	現在の絞り込み条件をリセットするためのリンク要素。	-
67	(link)	1		XML のみに存在する要素。
68	label	1		
69	low_value	1	絞り込み条件の下限值。	-
70	high_value	1	絞り込み条件の上限値。	-
71	url	1	絞り込み条件を解除するための URL。	-
72	drilldown_links	～1	絞り込みリンクリストのためのリンク要素の配列。	-
73	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
74	label	1		
75	low_value	1	絞り込み条件の下限值。	-
76	high_value	1	絞り込み条件の上限値。	-

77	url	1	絞り込みを行うための URL。	-
78	hitnum	1	リンク先の商品ヒット数。	-
79	form	1	絞り込み用の FORM を作成する際の情報。	-
90	hiddens	1	絞り込み FORM に設定する HIDDEN 項目の配列。	-
91	(hidden)	0～		XML のみに存在する要素。
92	name	1	HIDDEN 項目の NAME 属性値	-
93	value	1	HIDDEN 項目の VALUE 属性値	-
94	page	1		-
95	first_link	～1	1 ページ目のリンク要素。	-
96	value	1	ページ番号。	-
97	url	1	ページを遷移するための URL。	-
98	prev_links	1	前のページのリンク要素。	-
99	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
100	value	1	ページ番号。	-
101	url	1	ページを遷移するための URL。	-
102	self_link	1	現在のページのリンク要素。	-
103	value	1	ページ番号。	-
104	url	1	ページを遷移するための URL。	-
105	next_links	1	次のページのリンク要素。	-
106	(link)	0～		XML のみに存在する要素。
107	value	1	ページ番号。	-
108	url	1	ページを遷移するための URL。	-
109	last_link	～1	最後のページのリンク要素。	ヒット件数が 10,000 件以上の場合は出力されません。
110	value	1	ページ番号。	-
111	url	1	ページを遷移するための URL。	-
112	prev_link	～1	1 つ前のページのリンク要素。	-

113	value	1	ページ番号。	-
114	url	1	ページを遷移するための URL。	-
115	next_link	～1	1 つ次のページのリンク要素。	
116	value	1	ページ番号。	
117	url	1	ページを遷移するための URL。	
118	sort	1		-
119	reset_link	1	現在の並び替え条件をリセットするためのリンク要素。	
120	value	1	現在の並び替え条件の値。	-
121	url	1	現在の並び替え条件を解除するための URL。	-
122	limit	1		-
123	reset_link	1	現在の最大取得件数をリセットするためのリンク要素。	
124	value	1	現在の最大取得件数の値。	-
125	url	1	現在の最大取得件数を解除するための URL。	-
126	style	1		-
127	reset_link	1	現在の表示スタイルをリセットするためのリンク要素。	
128	value	1	現在の表示スタイルの値。	-
129	url	1	現在の表示スタイルを解除するための URL。	-
130	hot_keyword_links	1	注目キーワードを表示するためのリンク要素。	
131	(link)	0～20		XML のみに存在する要素。
132	value	1	キーワード。	-
133	url	1	当該キーワードでキーワード検索を行うための URL。	-
134	related_keyword_links	1	関連キーワードを表示するためのリンク要素。	
135	(link)	0～20		XML のみに存在する要素。
136	value	1	キーワード。	-
137	url	1	当該キーワードでキーワード検索を行うための URL。	-

5 検索クエリ GET パラメータ

	パラメータ	概要	説明	設定値	例
1	q	検索キーワード	全文検索用のキーワードを設定します。	文字列	q=チョコレート ナッツ
2	exq	除外キーワード	NOT 条件で全文検索を行うためのキーワードを設定します。	文字列	exq=ホワイトチョコ マカダミア
3	f[]	検索対象カラム	全文検索の対象とする項目を指定します。指定しなかった場合は、デフォルトの設定に従います。 項目名は下記の省略表記で指定します。 itemid : i、title : t、desc : d、path : p、keyword1~20 : k1~k20、 narrow1~20 : s1~s20	項目名の省略表記	f[]=t&f[]=k1&f[]=k2
4	i	itemid 項目絞り込み	itemid 項目で絞り込みを行うための itemid の値を指定します。 セミコロン区切りで複数の itemid を指定することができます(最大 20 件指定可能)。q、exq、sort パラメータの指定のない場合は、指定した順に検索結果を返します。	文字列	itemid=31124213
5	path	path 項目絞り込み	path 項目で絞り込みを行うための path の値を指定します。	文字列	path=本:小説:推理小説
6	s1~s20	narrow 項目絞り込み	narrow 項目で絞り込みを行うための narrow の値を指定します。 複数の値を指定したい場合は後ろに[]を付けます(最大 20 件指定可能)。	文字列	s4=富士山 s4[]=富士山&s4[]=立山
7	s1o~s20o	narrow 項目絞り込み	上記の"s1~s20"パラメータに複数の値を指定した場合、AND 条件か OR 条件かを指定します。"1"を指定した場合は OR 条件、それ以外の場合は AND 条件になります。	1	s4[]=富士山&s4[]=立山&s4o=1
8	s1a~s20a	narrow 項目絞り込み	narrow 項目のファセット表示の「もっと表示」の状態を指定します。"1"を指定した場合、「もっと表示」を展開して表示します。	1	s4a=1
9	n1l~n20l	number 項目絞り込み	number 項目で範囲一致の絞り込みを行うための下限値を指定します。	数値	n2l=100
10	n1h~n20h	number 項目絞り込み	number 項目で範囲一致の絞り込みを行うための上限値を指定します。	数値	n2h=10000
11	n1c~n20c	number 項目絞り込み	number 項目で範囲一致の絞り込みを行うための条件を指定します。 管理画面で設定した分割クラスのラベル、または、上限値と下限値を:(半角コロン)で区切った形式で指定します。	文字列	n9c=新製品 n9c=20110101:20110131

			このパラメータは、n1l~n20l、および、n1h~n20h パラメータの指定より優先します。		
12	pl	price 項目絞り込み	price 項目で範囲一致の絞り込みを行うための下限値を指定します。	数値	pl=100
13	ph	price 項目絞り込み	price 項目で範囲一致の絞り込みを行うための上限値を指定します。	数値	ph=10000
14	o	オフセット	検索結果の抽出開始位置を指定します。("o"+"limit"で 10,000 まで)	数値	o=0
15	limit	取得件数	検索結果の取得件数を指定します。(最大 100)	数値	limit=30
16	sort	並び替え	並び替えルールを指定します。指定できる値は下記です。 price、number1~20、score、rank ※ 降順の場合は頭文字を大文字にします。 ※ 複数の項目で並び替える場合は、カンマ区切りで指定します。(最大 5 項目) ※ score は、検索キーワードに対する一致度です。 ※ rank は、レコメンド連携を行った場合の商品の順位です。	項目名	sort=Score,number1
17	style	表示スタイル	検索結果一覧の表示スタイルを指定します。(初期値："0")	文字列	style=1
18	searchbox	検索回数のカウント	q パラメータで指定されたキーワードをそのキーワードの検索回数としてカウントする場合は、"1"を指定します。	1、または、0	searchbox=1
19	ichar	入力文字コード	入力パラメータの文字コードを指定します。検索画面以外に設置した検索ボックスのページの文字コードが UTF-8 以外の場合は、指定してください。	UTF-8、SJIS、EUC-JP	ichar=SJIS
20	fmt	出力フォーマット	出力フォーマットを指定します。 出力フォーマットは、管理画面のコントローラで事前に設定する必要があります。		fmt=xml

※ 各パラメータに設定する値は、UTF-8 で URL エンコードしてください。

※ 前バージョンのコトハコ EC エンジンで使用されていた下記のパラメータは、NaviPlus サーチでも使用できます（通常は使用しないでください）。

・l、s、sd、si、v

(l : limit に変更。s、sd、si : sort に変更。v : style に変更)

※ 前バージョンのコトハコ EC エンジンで使用されていた下記のパラメータは、廃止されました（使用することができません。）。

・c、pc、n1~n20、li